



THE CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY NEWS

Monthly マンスリー ニュースペーパー Newspaper
おおむら
会議所ニュース



発行所 大村商工会議所
〒856-8601 大村市東三城町6-1
Tel 53-4222 Fax 52-2511

編集責任者 雄城 勝
印刷所 九州凸版株式会社

<http://www.omuracci.com> E-mail: daihyou@omuracci.com

MARCH/2011

No.627

日本商工会議所 青年部会長賞を受賞!



2月18～19日に開催された、日本商工会議所青年部 第30回全国大会～みやぎ・仙台大会～において、『第10回YEG大賞』が同時開催され、大村商工会議所青年部（永尾佳大会長（以下大村YEG））が、昨年行った「みんなでつくりよう花島空港」事業をプレゼンテーションしました。

当事業は、大村YEGが「ふらわーふれんど活動30周年」を機に展開した事業で、長崎県のアクセスの拠点であり、世界初の海上空港である長崎空港を、市民力・県民力で更に愛され親しまれる「世界に一つの花島空港」にすることを目標とし、まず空港の看板である花文字山の下段に、春は菜の花、秋はコスモスを咲かせようと、土壌の開墾から行いました。開墾から種まき、『長崎空港ふらわーウォーク2010』（参加者約800名）の開催等を標記大賞に応募したところ、約200件の応募の中、一次審査・二次審査をクリアし、大会当日のプレゼンテーションで見事栄えある日本YEG会長賞に輝きました。

「事業にご協力頂きました関係者の皆様、ご参加頂いた皆様に心より感謝申し上げます。～大村YEG会員一同～」

※YEG大賞とは、日本商工会議所青年部の事業の一つで、全国各地のYEG（400単会）が主催、共催あるいは協力する事業の中で、地域やビジネスの活性化に役立つ事業、あるいはYEG活動の規範となる事業を募集し、全国のYEGに届けることを目的とするものです。

「住宅・店舗リフォーム 資金助成制度」の創設を請願

大村市活性化推進協議会

大村市活性化推進協議会（角谷省一会長）では2月16日、廣瀬政和・大村市議会議長へ、住宅・店舗リフォーム資金の助成、創設を求める請願を行いました。

当日は、当協議会より高瀬嘉博・太田正久両副会長が議会事務局に請願書を提出しました。

内容は下記の通り。

『住宅・店舗リフォーム資金の 助成、創設を求める請願』

長期化する経済不況は各地で様々な状況を起こしています。特に中小企業への影響は大きく、倒産、廃業が深刻化しています。わけても雇用や地域経済活性化へ大きく貢献してきた建設関連業界への影響は、公共事業の削減により多大な影響を受けています。

このような状況に歯止めをかける緊急経済対策として、住民が地元企業に住宅のリフォーム並びに店舗のリフォームを発注すると、経費の一部を地方自治体が助成することによって、建設関連の急場を支える「住宅・店舗リフォーム助成制度」を創設している自治体が増えてきています。県内でも五島市などで実施され、住民からも、建設関連業者からも大きな評価を受けています。

既存住宅の継続のためには住宅リフォームは必要であり、この分野の市場に活力を与えることによる効果は、住民の安心、安全の確保、経済波及効果による雇用促進が図られるなど、多くの利点が実証されています。また店舗のリフォームにより、個店の活性化はもとより、商店街や地域の活性化に繋がってゆくものと思料致します。

そこで、大村市民が地元業者に住宅リフォーム工事や店舗リフォーム工事を発注した場合に限り、大村市に一定の助成をして頂けるよう請願するものであります。

中小企業振興資金 融資利率引下げの お知らせ

大村市中小企業振興資金融資制度について、融資利率を引き下げ中小企業者を支援します。

【改正内容】

融資利率を1.9%から1.8%に引下げ

【改正日】

平成23年4月1日保証承諾分から適用

【融資対象】

下記の条件をすべて満たしている中小企業者の方

- ①市内に事業所があること
- ②原則として同一業種を引き続き一年以上経営していること
- ③中小企業信用保険法に基づく業種を営んでいること

- ・融資の種類／運転資金・設備資金
- ・融資限度枠／2,000万円
- ・償還期間／7年以内（うち据置1年）
- ・融資申込先／大村市内の各取扱金融機関
親和銀行
十八銀行
長崎銀行
九州ひぜん信用金庫
たちばな信用金庫
の大村市内各支店

この度の東北地方太平洋沖地震につきまして、犠牲となられた方々に心よりお悔やみ申しあげ、ご冥福をお祈り申しあげます。また、被災された皆様に、心よりお見舞い申しあげます。一日も早い復興を祈念いたします。

【東北地方太平洋沖地震に関する 被害情報ご提供のお願い】

3月11日に発生いたしました、「東北地方太平洋沖地震」につきまして、長崎県産業労働部から、長崎県商工会議所連合会を通じ、当所に対して管内企業の被害等について情報提供依頼がございました。

会員事業所様、または支店・営業所および関係先企業様等への影響がございましたら情報のご提供を賜りたいと存じます。よろしくごお願い申し上げます。

※ご連絡先※大村商工会議所 TEL53-4222 FAX52-2511

建国記念の日を祝う ～大村市日の丸会～

大村市日の丸会（角谷省一会長）では、2月11日、西本町の皇大神宮において、恒例の建国記念日奉祝行事を開催。式典には300人を超える関係者・市民が参加し、建国の日を祝いました。

式典では、ボーイスカウト大村第1団の小佐々健太君が、平和への誓いを宣誓。また、角谷会長が「建国以来、わが国は多くの国難に遭遇しながらも、国民の英知と努力により、ことごとく克服してきた。今日の政治、経済、外交的な諸問題についても必ずや解決され、力強い日本が復建されるものと願っている。」と挨拶しました。

式典終了後、中央商店街を經由し大村市民会館まで、参加者全員、日の丸を掲げて行進を行いました。



一瀬タタミさんが優勝 ～第13回会員対抗ボウリング大会～

当所労働福祉委員会（西畑伸造委員長）では2月18日、大村Jボウルにおいて、「第13回会員対抗ボウリング大会」を開催しました。

冒頭、西畑委員長が挨拶と始球式を務め、その後は参加した16チームが熱戦を展開。結果、団体では「明るい家庭に青畳チーム（(有)一瀬タタミ）」が白熱の展開を制しました。二位はアートビレッジ春菜Aチーム、三位に中央電話設備商会Bチームが入賞しました。また、個人では喜々津快君（(有)一瀬タタミ）が454点という素晴らしいスコアを獲得し、1位に輝きました。

閉会式で、参加チームには素敵な商品が贈られ、盛会のうちに終了しました。

ご参加頂きました皆様、ありがとうございました。

長崎県産米指定店を 募集します

長崎県では、長崎県産米の県内における認知度向上と消費拡大を図るため、県内の販売店で県産米の積極的な販売に取り組んでいただいている店舗を「県産米愛用推進指定店（長崎県産米取り扱い店舗）」に認定し、県民の皆さまに広く県産米を購入・愛用していただける環境づくりを行うことといたしました。

指定店の認定を希望される場合は下記によりお申し込み願います。

1. 募集期間／平成23年2月21日(月)～随時
2. 指定要件／県内に所在し、原則として3種類以上の県産米を販売している小売店
3. 申込方法／登録申込書に米袋の一括表示部分のコピーを添えて郵送

<郵送先>〒850-8570 長崎市江戸町2-13
長崎県物産流通推進本部 あて

★指定店の要件等詳しくはこちら
(申込書のダウンロードもできます。)

→<http://www.pref.nagasaki.jp/bussan/index.php>

お問い合わせ 長崎県物産流通推進本部 TEL 095(895)2621

特別相談窓口を設置しました

「東北地方太平洋沖地震災害に関する特別相談窓口」を設置いたしました。

災害による影響（取引先が被災したことによる影響、計画停電の影響、燃料の供給不足など）を受けられている中小企業の皆様からの資金繰り等の経営相談につきまして、特別相談窓口において随時ご相談をお受けいたします。

※ご連絡先※ **【東北地方太平洋沖地震災害に関する特別相談窓口】**
(大村商工会議所 中小企業相談所) 電話53-4222 FAX52-2511

大村商工会議所6部会 活動報告・事業計画(案)

理財部会

平成22年度事業報告

H22年11月10日

諫早商工会議所理財部会との交流会

H22年11月16日

経済講演会「長崎経済の現状と今後の展望」

(講師：近藤信彦・日銀長崎支店長)

H23年1月26日

税務講演会「日本経済の社会情勢とマルサの歩み」

(講師：和田辰男・諫早税務署長)

平成23年2月17日

運営委員会

2月17日の運営委員会の中で、平成23年度の事業計画について審議し、

- ①企業視察会の実施
- ②街づくりに関する研究
- ③経済講演会の開催
- ④税務についての研修会・懇談会の開催
- ⑤部会員相互の交流会の実施

の5項目について実施することを決議し、常議員会、議員総会に提出することといたしました。

日程については未定。

観光部会

H22年10月28日

大村市議会常任委員会と会議所6部会正副会長との懇談会

H23年3月22日

福岡市視察「観光地域づくりプラットフォームシンポジウム参加」を計画しておりましたが、3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震の被害の甚大さに考慮し、延期といたしました。

H23年2月17日の運営委員会において、以下の項目について協議しました。

- ①平成22年度事業計画の進捗について
- ②新幹線対策、中小企業振興、両特別委員会への委任選任について
- ③次年度事業計画
- ④視察研修について

工業部会

諫早市の企業を視察

工業部会(田中博・部会長)では、22年度事業として諫早市内の企業視察を実施。

漁網メーカーとして世界的にも営業を拡大されている粕谷製網(株)と、溶融亜鉛めっきや紛体塗装など優れた金属表面処理加工技術を誇る有田工業(株)の2社を訪問しました。

当日は部会員など14名が参加。

粕谷製網では、これまでの同社の歩みや、独自製品である「亀甲網」についての説明を粕谷会長が行い、その後、展示ルームで定置網における魚の捕獲方法、工場では亀甲網の製造過程を見学させていただきました。漁網の素材革命、海の網から陸の網へと用途の拡大を進めてきた同社の先見の明に、参加者一同、大いに感嘆しました。

続いて有田工業では、長期的に鉄を錆から防止し、かつ経済的な溶融亜鉛めっきの行程、また、有機溶剤を使用しないため無公害で、均一で強い厚塗膜が得られる紛体塗装を実験など通して見学。最先端のめっきの仕組みを学習することができました。

視察終了後、両社から会長と社長をお招きし諫早市内で交流会を開催。情報を交換するとともに、県央での工業部会における今後の交流を約しました。



製造・卸部会

運営委員会を開催

製造卸部会(荒木静男部会長)では3月2日、22年度第3回運営委員会を開催し、運営委員7名が出席。

22年度事業並びに部会活動費の執行状況を事務局から報告し、了承。次いで23年度事業計画について協議し、講習会の開催、企業見学会の開催、行政との意見交換会の実施、イベント等の勉強ならびに研究、当部会会員増強等を計画事項としました。

なお、今後常議員会、通常議員総会の承認を経て、確定することとなります。

御社のコンピュータシステムを見直しませんか？

みなさまのお仕事をコンピュータでお手伝いいたします。

(販売管理システム、人事給与システム、その他何でもOK！)

その他、コンピュータシステムについてのいろいろなご相談もOK！

気軽にご相談下さい。お役に立ちます！

大和システム株式会社

Daiwa System Co.,Ltd

〒812-0043 福岡市博多区堅粕五丁目4番20号AMCビル
TEL(092)477-8212 FAX(092)477-8213
E-Mail eigyou@daiwasys.com

商業・食品部会

H22年4月15・16日
まちづくり条例に
関する視察研修
福江商工会議所



H22年10月28日
大村市議会常任
委員会と当所
6部会正副部長との懇談会

H23年3月2～3日
まちおこし事業・中心市街地活性化に関する視察研修
別府商工会議所

◎別府視察

商業・食品部会では3月2～3日にかけて、視察研修事業で別府市を訪問しました。別府商工会議所での研修会の後、中心市街地一帯を視察し、中心商店街や別府市の魅力・抱える問題・今後の課題を検証しました。

研修会においては、NPO別府八湯トラスト代表理事 菅健一氏など地元の3名の方に講話をいただき、別府八湯地域に蓄積する歴史的・文化的資源の有効活用の方法、ならびに年々進化している各種まちおこし事業をはじめ、団体・組織間の連携、後継人材の育成、別府市中心市街地活性化基本計画等について説明を受けました。

また、実地視察においては、来街者にとって魅力あるまちづくりとは何かを考え、行政などに頼ることなく、地域住民の独自力で事業を推進することが大切であるということ学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。



建設部会

運営委員会 次年度事業計画を協議

建設部会（脇 壽也部会長）では2月28日、22年度第3回運営委員会を開催し、運営委員17名が出席。

22年度事業並びに部会活動費の執行状況を事務局から報告し、了承。次いで23年度事業計画について協議し、新たに地域活性化事業への取り組みを加えた、7項目を策定しました。街を装飾してゆく「イルミネーション事業」に、部会も取り組むこととしました。

なお、今後常議員会、通常議員総会の承認を経て、確定することとなります。

メガソーラ大牟田発電所等を視察

2月3日～4日、建設部会では九州電力株式会社の協力を得て、22年度先進地視察事業を実施。視察先は佐賀県・玄海エネルギーパークと熊本県・メガソーラ大牟田発電所で部会員10名が参加。

玄海エネルギーパークでは玄海原子力発電所の模型を見学。日本における原子力発電の現状と利用状況を研修。

また昨年11月から営業運転を開始したメガソーラ大牟田発電所では、今後九州電力が取り組んでゆく、自然エネルギーを利用した発電システムを研修しました。同発電所は、2004年4月に同社の港発電所（石炭火力）が廃止され、その跡地を活用して建設されたもの。敷地約8万m²に1万4千枚の太陽光パネルが敷き詰められ、全自動で無人運転されています。出力は3,000kWで九州最大規模。一般家庭で約2,200世帯分の昼間の電力量に当たる約320万kW時を1年間に発電する計画。



KONICA MINOLTA

環境に優しい。オフィスに優しい。カラー複合機。

since 1985 信頼できるビジネスパートナー



有限会社 オービス

Omura Businessmachine Service

旧社名 (有)大村タチカワ

〒856-0026 大村市池田1丁目221-1

TEL:0957-52-1601/FAX:0957-52-1602



GOOD DESIGN

05117010

05117010

05117010

05117010



取扱い品目

- パーソナルコンピュータ NEC、富士通、その他
- デジタル複合機 コニカミノルタ
- 事務スチール製品
- 文具
- IT指導、他
- ソフト開発
- ケーブルインターネット、YAHOO!BB 取次

会員紹介

◆ 1周年を迎えたコミュニティFM放送局 ◆

(株) FMおおむら

県内6番目、大村市初のコミュニティFM「FMおおむら」(川添友紀子・代表取締役、周波数76.3MHz)がこの3月、開局1周年を迎えました。

同局は、JR大村駅舎内に本社兼スタジオを構え、7時から21時まで、大村市内全域、および環大村湾の地域に大村の最新情報を発信しています。

1周年を迎えられるにあたり、川添代表にインタビューしました。



- 記** 早いもので1周年ですね。おめでとうございます。
- 川** ありがとうございます。おかげさまで、徐々にリスナーが増え、スポンサーの皆様のご支援もあって、今日も楽しく情報発信をしています。
- 記** 最近、シュシュさんなど、人がたくさん集まるエリアで流れていますね。
- 川** 市内のあちこちで、ご好意で流してもらっています。街中で耳にしたりすると、本当にありがたい気持ちで一杯になります。
- 記** 現在、スタッフさんは何名いらっしゃるんですか？
- 川** 全部で9名です。ほとんどが女性で、地元大村から採用しました。
- 記** 大村出身者に拘られた理由は何でしょう？
- 川** 災害があったとき、私たちコミュニティ放送局の強みを発揮できますが、地元の方のほうが、場所や状況をより正確にお伝えできるのが理由のひとつです。そして、もうひとつは大村に対する郷土愛が強い方のほうが、より良い番組を提供できる原動力になると思ったからです。
- 記** 地元密着をより完璧な形で実現しよう、という想いがよく伝わってきます。大村駅に局を構えられたのも、そうした気持ちの表れでしょうか？
- 川** 私の考えですが、地元の方にとって、一番ほっとする場所って、大村駅じゃないかな？と思うんです。他所に行って帰ってきて、私自身もほっとしますし、改札を通られる皆さんの表情もそうです。一番ほっとする場所だから、というのが理由です。
- 記** 川添さんから見て、大村のどのようなところに魅力を感じられますか。



- 川** 歴史がある街、さらに自然があり、時間がゆったり流れている。でも最大の魅力は、良い方がたくさんいらっしゃるということですよ。うちの会社を応援してくださったり、優しい声をかけてくださったり。本当にありがたいです。
- 記** そういう大村の良さを伝えたいという気持ちから開局されたということでしょうか。
- 川** 大村には良いもの、楽しいイベントがたくさんあります。そんな情報を伝えたい時にすぐに発信できるツールとして、皆さんのお役に立てればと思い、立ち上げました。
- 記** 今後は、どのような展開をお考えですか。
- 川** 今までどおり、地域に密着した取材に徹し、超ローカルをめざしていきます。また、大村を元気にしたいと思っておられる方のご紹介も、もっと充実させたいです。
- 記** 会議所の会員さんなど、企業の紹介もどんどんお願いします。
- 川** 大村には素晴らしい企業がたくさんありますから、もちろん、これから取材させていただきます。その際は、よろしくお願いします。
- 記** 将来、大村にこういう街になってほしいというご意見はありますか。
- 川** 大村のイメージ、グランドデザインがより明確になればと思っています。景観、街並みに統一感が生まれ、それにみんなで取り組めれば面白いでしょうね。
- 記** 最後に、今後の抱負をお聞かせください。
- 川** コミュニティ放送局の基本である地域密着に徹して、大村のまちをもっともっと元気にしていきたいです。これからも応援よろしくお願いします。
- 記** 本日はありがとうございました。



○(株)FMおおむら
(東本町123番地 大村駅舎内 TEL52-5252 FAX50-0763)

LOBO調査 2011年2月調査結果の概要

業況DIは、わずかに悪化。原材料価格の高騰が響く

(結果のポイント)

- ◇2月の全産業合計の業況DIは、▲40.1(前月比▲1.4ポイント)と、3カ月ぶりにマイナス40台となった。原材料価格の高騰に加え、企業間競争の激化、消費者の低価格志向や経済対策の縮小に伴う売上の悪化、円高の長期化などが経営環境に悪影響を及ぼしている。
- ◇業種別では、建設業は、公共・民間工事とも依然として低調。製造業は、一部の企業で新興国向けの輸出が好調なものの、国内需要の低迷や取引先企業の海外移転により、総じて受注は減少傾向。小売業は、来客数に回復の動きがあるものの、デフレによる売上減少や購入単価の低迷が続いている。
- ◇項目別では、仕入単価DIは、原材料および食料価格の高騰を背景に、前月比▲7.7ポイントと大幅に悪化した。また、価格競争や取引先からの要請による販売価格の引下げ等から、売上が低迷しているとの声も多く、売上DIは、すべての業種でマイナス幅が拡大した。
- ◇先行きについては、先行き見通しDIは▲34.3(前月比+4.3ポイント)と2カ月連続でマイナス幅が縮小した。新興国向け輸出・生産の拡大に加え、春先需要などこれまで低迷していた消費に動きがみられることから、売上回復への期待が寄せられている。一方で、原油をはじめ原材料価格は今後一段の上昇が見込まれており、先行きへの懸念を訴える声も多い。

【ブロック別概況】

- ブロック別の業況DI(前年同月比ベース)は、東海、九州でマイナス幅が縮小、北海道、北陸信越はほぼ横ばいとなったものの、他の5地域は拡大した。
- マイナス幅が大幅に縮小した東海は、製造業を中心に一部で受注の回復がみられるが、原材料価格の高騰など先行きを不安視する声も多い。
- ブロック別の向こう3カ月(3~5月)の業況の先行き見通しは、前月と比べ、北陸信越、近畿でマイナス幅が拡大、北海道、中国ではほぼ横ばいとなったものの、他の5地域では縮小した。

【ブロック別・特徴的なコメント】

- ・日本企業が中国で生産した価格の安い製品が逆輸入されており、売上に悪影響が及んでいる(金属加工機械製造業)
- ・新幹線の全線開業により来訪者が増加し、消費の活性化につながることを期待(商店街)
- ・新燃岳の噴火による観光客の減少を懸念(その他の一般飲食店)

【景気キーワードの推移】

年月	景気キーワード		
10年9月	限定的な猛暑効果	円高の悪影響	エコカー補助金終了による需要減退
10月	厳しい雇用情勢	円高の悪影響	消費マインドのさらなる冷え込み
11月	厳しい雇用情勢	円高の悪影響	年末に向けた売上減少の懸念
12月	仕入価格の上昇・高止まり	円高の悪影響	先行き不安の拡大
11年1月	原材料価格の高騰	円高の悪影響	経済対策で住宅産業に動き
2月	原材料価格の高騰	進まぬ価格転嫁	厳冬の影響

ブロック別・全産業業況DI(前年同月比)の推移

	10年				11年		先行き見通し 3~5月
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
全 国	▲40.8	▲40.5	▲40.6	▲38.1	▲38.7	▲40.1	▲34.3
海 道	▲45.8	▲37.6	▲42.9	▲49.0	▲48.9	▲48.3	▲36.4
東 北	▲42.5	▲35.7	▲35.8	▲25.5	▲34.2	▲40.6	▲34.4
北陸信越	▲39.0	▲38.5	▲37.0	▲32.3	▲34.7	▲35.1	▲35.7
関 東	▲36.6	▲37.9	▲37.2	▲36.2	▲34.5	▲38.7	▲30.5
東 海	▲36.5	▲40.7	▲38.3	▲29.0	▲35.1	▲23.7	▲26.7
近 畿	▲41.8	▲39.7	▲44.1	▲44.1	▲43.4	▲46.3	▲41.5
中 国	▲46.5	▲47.8	▲50.0	▲50.5	▲44.2	▲45.7	▲40.4
四 国	▲42.1	▲35.0	▲40.3	▲38.2	▲42.3	▲46.3	▲31.7
九 州	▲47.3	▲55.3	▲47.1	▲45.2	▲42.7	▲41.7	▲36.8

口座振替をご利用の皆様へ

H23年度会議所会費 口座振替日のお知らせ

平成23年度の口座振替日は下記日程になっております。

第1期 H23年 4月4日(月) 4月~ 7月分

第2期 H23年 8月3日(水) 8月~ 11月分

第3期 H23年12月5日(月) 12月~翌3月分

※商工会議所の会費口座振替は、4月・8月・12月の各3日です。

※H23年度4月・12月は3日が休日ですので、翌営業日にお振替させていただきます。

なにとぞよろしくお願い申し上げます。

会費のご納入方法で、口座振替をご利用でない事業所様は、振込手数料なしの便利な口座振替をご利用ください。

口座振替のお申し込みは、当所までお気軽にお問い合わせください。



三役の動き

2月

1日	工業部会運営委員会(会議所)専務
2日	第4回大村市都市計画審議会(市別館2F議員控室)会頭 建設部会先進地視察(玄海原発、大牟田メガソーラ発電所)~4日 中村副会頭
3日	富松神社節分祭 専務 九州B1グランプリ誘致会議(市・議会第1会議室)専務
8日	玖島稲荷神社初午祭 中村副会頭 「孫文と梅屋庄吉」発進プロジェクト推進協議会(Hニュー長崎)会頭 会議所事務局体制の件(平山組)専務
9日	三役会(長崎インターナショナルホテル)会頭、松本・中村副会頭、専務 大村市商店会連合会新春懇談会 (長崎インターナショナルホテル)会頭、松本・中村副会頭
10日	平成22年度長崎県産業教育振興会第2回常任理事会(長崎CCI)専務
11日	大村市日の丸建国記念行事(皇大神宮)会頭、専務 第6回長崎街道大村藩宿場まつり(市民会館駐車場)会頭
12日	第4回グリーンセーフネット研究会 (長崎インターナショナルホテル)専務
13日	OMURA室内合唱団「地域創造大賞」受賞祝賀会 (長崎インターナショナルホテル)松本副会頭
15日	国土政策フォーラムin長崎・上海航路復活プロジェクト (長崎港松ヶ枝国際ターミナル)専務
18日	大村市青少年問題協議会(コミュニティセンター第4会議室)専務
19日	大村北ロータリークラブ創立35周年記念式典(当所)、 同祝賀会(観光ホテル) 松本副会頭、専務
21日	大村市バス対策協議会(市第6会議室)松本副会頭 中小企業憲章パネルディスカッション
25日	(熊本・崇城大学市民ホール)松本副会頭 自衛隊退職者雇用協議部会総会・懇親会(空港観光ホテル)会頭、専務 (社)長崎県精神保健福祉協会第2回事業部会 (長崎こども・女性・障害者支援センター)専務
28日	大村高校第59回卒業生に対する各種表彰式(同校五教寮)専務 大村市南高人会新年会(てん新)会頭



会社法人登記の管轄が長崎本局に集中化されました。
今後、役員変更等の登記は長崎に提出する必要があります。

会社・法人登記はお気軽にご相談下さい

不動産登記(相続、売買他)、商業登記(会社設立、役員変更他)
供託、破産、債務整理、裁判手続、土地建物調査、マンション管理
農地転用等各種許認可手続、船舶の登記・免許関係手続き



司法書士・土地家屋調査士・行政書士・マンション管理士・海事代理士

平野旅人総合事務所

0120-786-712

長崎県大村市杭出津3丁目395-7

新入会員

田崎ミシン商会

住所・電話 赤佐古1160-1 TEL 54-0278

代表者 田崎 徹

業種 商業・食品：工業用ミシン販売・メンテナンス

(株)オフィス・フロンティア長崎支社

住所・電話 松山町629-3 TEL 50-3800

代表者 伊藤 和弘

業種 商業・食品：水産業

東日本大震災 チャリティイベント

2011年度 大村フラワー大使選彰セレモニー

日時：4月3日(日) 13:00～

場所：大村公園内(板敷き櫓下広場)

※雨天の場合2011年度大村フラワー大使選手式のみ開催
(大村神社社務所)

13:00 2011年度大村フラワー大使選彰式



14:00 「シュガーロード(長崎街道)大村すいっつ」
チャリティイベント

「WAON」「FUGEN」ミニライブ

※売上金の一部を「東日本大震災」の義援金
といたします。

(商品完売まで開催)



15:00 大村フラワー大使写真撮影会 (16:00まで)

※当日会場内で「東日本大震災」の支援募金を行います
ますのでご協力をお願い申し上げます。

大村観光コンベンション協会 TEL52-3605

商工会議所ニュースの 広告枠をご利用ください

毎月発行しております「大村商工会議所ニュース」では、会員の皆様の情報交換の場として広告枠を設けております。

その中で、4月・7月・1月は市民の皆様に商工会議所の活動をお知らせする意味も込め、市民向け会議所ニュースを大村市内の新聞に折り込んでおります。平成23年4月号は4月中旬折り込み予定です。

暖かい春の季節を迎え、新学期、歓迎会など様々なイベントが続くシーズンです。この機会に、市民のみなさんに貴社自慢の商品、サービスのPRをされてはいかがでしょうか？

会議所ニュースを是非ご利用ください！

寸法はタテ6cm×ヨコ11.5cm、

1面・4面(2色) 1枠21,000円

2面・3面(モノクロ) 1枠10,500円です。

なお、5月号からも会員間の情報交換として広告掲載、チラシ同封サービスのご利用を募集しております。チラシA4紙1枚当たり21,000円(税込)で会報に折り込みます。

お申し込みは 業務課 TEL53-4222まで

ご利用お待ちしております。※原稿締切り4/4

長い間、ありがとうございました 退職のお知らせ

大村商工会議所では、3月31日をもって山口広子・税務相談所課長、桑原秀之・税務相談所課員の2名が退職いたします。

山口広子・税務相談課長は昭和44年入所以来、42年間の長きに亘り、記帳指導、税務・申告相談はもとより、大村北ロータリークラブ創設時から23年間事務局を担当し、尽力して参りました。

また、税務相談所課員の桑原秀之につきましては、平成15年に入所し、記帳指導、申告相談、製造卸部会の担当、防衛協会・同青年部事務局担当等短い間ではありましたが、がんばって参りました。

在職期間中、会員の皆様には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。



山口 広子

税務相談所課長
【昭和44年入所】

「多くの方々に助けられ支えられて、無事に定年を迎えることができました。長い間本当にありがとうございました。」



桑原 秀之

税務相談所課員
【平成15年入所】

「7年間ありがとうございました。」